

## 2026 FIA-F4 JAPANESE CHAMPIONSHIP



## FUJI SPEEDWAY

5.1 [fri] -4 [mon]

[place] 富士スピードウェイ (静岡県駿東郡小山町)

[weather] sun 曇り mon 晴れ

**Rd.1-2 FUJI SPEEDWAY**

Rd.3-4 Okayama International Circuit

Rd.5-6 FUJI SPEEDWAY

Rd.7-8 SUZUKA CIRCUIT

Rd.9-10 Sportsland SUGO

Rd.11-12 AUTOPOLIS

Rd.13-14 Mobility Resort Motegi

## 2026 FIA-F4 JAPANESE CHAMPIONSHIP 富士大会 Rd.1-2 富士スピードウェイ (4.563km) 2026.05.01-04

ご協賛各社御中

日頃より大変お世話になっております。

5月1日～4日、2026年 FIA-F4 JAPANESE CHAMPIONSHIPの開幕戦が静岡県富士スピードウェイで開催されました。



TGM Grand Prix (TGMGP、代表：池田和広) は、池島実紅選手を擁し、2026 FIA-F4 JAPANESE CHAMPIONSHIP Rd.1-2に参戦しました。池島選手は、昨年参戦したKYOJO CUPからステップアップし、自動車メーカーの育成ドライバー8名が参戦するFIA-F4に舞台を変更。表彰台争いを目指し新たな体制でスタートしました。

**これまで幾度となくテストを重ね、車両の不具合を解決してきたが、未だ原因が掴めず**



金曜日のトレーニングや予選前のF4専有走行を含む週末を通して、複数の課題に直面しました。これまで開幕戦に向けて複数のテスト走行を実施する中で、いくつかマシン側に不具合があり、そのたびに不良箇所を解決してきました。しかし、未だ根本となる原因を掴めず厳しい開幕戦となりました。金曜日のトレーニングでは気温18℃、路面温度21℃、ウエットの路面状況で走行を実施。周回を重ねる中で池島選手はマシンに違和感を感じ、トップから2.047秒差で走行を終了。開幕前から抱えているマシンコンディションの解決が急務な状況となり、代表の池田自らマシンをチェックし、チーム全員で解決に向けて取り組むこととなりました。

5月2日(土) 公式予選

天気:晴れ 気温:26℃ 路面温度:36℃ 路面:ドライ



2日(土)13時の気温は26℃、路面温度36℃、完全ドライの状況で公式予選がスタートしました。

午前中のF4専有走行でマシンのコンディションを確認し不良箇所の発見に尽力したものの、目に見える異常は発見できませんでした。

路面が急激に改善していく一方で、マシンに剛性感がなくタイムは伸び悩んでいる状況となりました。ベストタイムはトップが1'45.902をマークする中、池島選手は2.418秒差の1'48.320で走行を終了。翌日の決勝レースは、31番手からのスタートとなりました。

5月3日(日) 決勝 Rd.1

天気:曇り 気温:23℃ 路面温度:25℃ 路面:ドライ



3日(日)9時20分より計14周、最大30分間のRd.1決勝が開始しました。

池島選手は、スタートダッシュで好スタートを切ることができポジションアップ。3周目で他車車両によるクラッシュのため、セーフティカー（SC）が出動しました。6周目にSCが解除され再スタートしましたが、8周目に2回目のSCが発動するサバイバルレースとなりました。合計4台がリタイアする大荒れのレースとなりましたが、池島選手は予選順位から7位ポジションを上げた24位で完走。マシンパフォーマンスが不調の中、クラッシュすることなく無事にマシンを持ち帰ることができたことはポジティブに考えています。14週のレースの中で池島選手が感じたマシンフィードバックのもと、複数力所のマシンチェックとパーツ交換を実施し、翌日のRd.2決勝を迎えることになりました。

5月4日(月) 決勝 Rd.2

天気:晴れ 気温:21℃ 路面温度:27℃ 路面:ドライ



4日(月)9時20分より計14周、最大30分のRd.2決勝が開始しました。残念ながらマシン不調の原因が掴めないままRd.2に挑むことになりました。前日と同様、池島選手は好スタートを切ったためポジションを上げるも、1周目でのクラッシュ車両により2周目でSCが発動されました。その後は特に荒れた展開はなくレースが進みましたが、これまでずっと抱えている問題が解決していないため、なかなかポジションを上げることができず、4ポジション上の27位でフィニッシュ。Rd.2もクラッシュすることなく無事に完走することができました。

## ■ドライバー 池島 実紅 選手のコメント



今シーズン、TGM Grand Prix様よりFIA-F4へ参戦する貴重な機会をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、本活動の実現に向けてご尽力いただいた関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

事前テストの段階からマシンに原因不明のトラブルが発生しており、チームと共に懸命に改善を試みましたが、走行を重ねるごとにタイムが低下する苦しい展開となり、決勝レースにおいても本来のパフォーマンスを発揮し戦うことが叶わず、非常に悔しさの残る結果となりました。厳しい状況下ではありましたが「ドライバーとしてやるべきこと」は全てやり遂げたと言い切れる準備をして挑みました。本来のコンディションを取り戻した際には、結果で皆様の期待に応えられるよう、今自分にできる準備を徹底して進めてまいります。引き続きのご支援、ご声援をよろしくお願い申し上げます。

## ■05/02(土) 13:10-13:30 チャンピオンクラス 公式予選 \*1

Best Time : 1'48.320 (Gap+2.418)

結果 : **32位**/32台 →[結果表](#)

2nd Best : 1'48.328 (Gap+2.402)

結果 : **31位**/32台 →[結果表](#)

## ■05/03(日) 09:20- 第1戦 チャンピオンクラス 決勝レース

Best Time : 1'50.027 (Gap+3.503) \*2

Delay : +26.742 \*3

結果 : **24位**/32台 →[結果表](#)

## ■05/04(月) 09:20- 第2戦 チャンピオンクラス 決勝レース

Best Time : 1'48.525 (Gap+2.540)

Delay : +50.699

結果 : **27位**/32台 →[結果表](#)

※1 公式予選でのBest Timeを第1戦グリッドに、2nd Bestを第2戦グリッドに採用。

※2 Gap…セッション中のファステストラップとのタイム差。

※3 Delay…トップでゴールした車両とフィニッシュ時点での自車両とのタイム差。

※[リザルト表一覧](#)

### ※[写真のダウンロードリンク](#)

以下、写真・ロゴ使用ルール

- ・株式会社セルブスジャパン（以下弊社）の承諾のもとチームのロゴ、写真を使用することが出来ます。尚、写真とロゴは、契約期間が終了しても使用することが出来ます。
- ・商業利用（広告・販促・SNSキャンペーン等）する際は、事前に弊社へご連絡をお願いいたします。
- ・ご協賛企業様がチームより提供を受けた写真・ロゴ・各種素材については、いかなる第三者（他企業・メディア・代理店等）への再提供・再配布はご遠慮願います。
- ・制作物の作成を目的として外部制作会社へ素材を共有する場合は、利用目的を「制作業務」に限定する場合のみ提供可能です。

株式会社セルブスジャパン 営業 小野尊之 (ono-takayuki@servus.cc)

